

令和元年度 第72回山口県中学校体育大会 大会規定

- (1) (公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則 2019/2020」及び本大会要項による。
- (2) メンバー表は別紙様式に基づき、試合開始30分前までに本部に2部提出する。
- (3) 交代に関しては、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から7名までの交代が認められ、一度退いた競技者も再び出場できる。ただし、交代の手続きは従来どおりサッカー競技規則第3条に則って行う。
- (4) 試合球は5号球とし、競技規則第2条に適合するものとする。(新球持ち寄り)
- (5) 本大会において退場を命じられた選手、ベンチ入りした役員(引率者・監督・コーチ)は、次の1試合に出場することができない。違反行為の内容によっては、大会の規律フェアプレー委員会でそれ以後の処置について決定する。規律委員会のメンバーは大会部長、東西専門委員長、審判長とする。
- (6) 本大会期間中、警告は累積され、2回の警告を受けた選手、ベンチ入りした役員(引率者・監督・コーチ)は次の1試合に出場できない。
- (7) 競技方法についてはノックアウト方式(3位決定戦を行わない)とし、試合時間は50分(25分ハーフ)とする。ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則として5分間とする。勝敗が決しないときは、10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しないときは、PK方式により次回戦に進出するチームを決定する。ただし、決勝戦において勝敗が決しないときは、10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しないときは、再度10分(5分ハーフ)の延長戦を行う。それでもなお決しない場合は、PK方式により順位を決定する。
- (8) チームは編成は一校単位で編成されたものを原則とするが「合同チーム編成規定(山口県中体連)」に基づき、合同チームでの参加も可能とする。
- (9) 参加生徒の引率・監督は、「山口県中学校体育連盟引率・監督規程」により、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督者になれない。(※部活動指導員とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者)
- (10) 引率者と監督者は、「山口県中学校体育連盟引率・監督規程」により、暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないこととする。また、大会に関わる外部指導者は、県中体連に登録し、暴力・体罰・セクハラ等により、校長から指導処分を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
- (11) ベンチに入れる人数は、監督、引率、コーチ各1名、選手18名の計21名以内とする。
- (12) 組み合わせ表のチーム番号の若いチームが、ピッチに向かって左側のベンチに入る。
- (13) ユニフォームについては次のようにする。
 - ① 参加チームは、シャツの前面、背面に参加申込書に登録された選手番号(1~99)をつけること。ショーツの番号についてはつけることが望ましい。(シャツ背面縦25cm程度、シャツ前面縦10cm程度、横はこれに比例して適当な大きさと番号は見えやすいもの)
 - ② 4色からなる2種類のユニフォームを用意する。(シャツ、ショーツ、ストッキングすべて、2種類の色を用意し、フィールドプレーヤーとゴールキーパーの色はすべて異なること。)
 - ③ 審判員と同一色または、類似色(黒または紺)のユニフォームをシャツに用いることはできない。また、ショーツとストッキングは黒のみでも可とする。また両方が黒であるものも許される。ゴールキーパーについても同様である。
 - ④ シャツが縞(縦縞も横縞も)の場合は、台布(縦30cm×横30cm位)に背番号を付ける等、分かりやすくすること。
 - ⑤ 参加申込書送付以降のユニフォーム及び選手番号の変更は認められない。